

1月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 休館日	2 休館日	3 休館日
				ごみ収集休み (12/31~1/3)		
4 休館日	5	6	7	8	9	10 休館日 人権を考える日 子ども風あげ大会 13:00~ (東予運動公園)
11 休館日 二十歳の集い 丹原文化会館 (東予丹原小松地域)	12 休館日 成人の日	13	14 放課後子ども教室 「茶道」15:30~	15	16	17 休館日
18 休館日	19	20 小学生と昔の遊び	21 資源ごみ ペットボトル・びん・ スプレー缶	22	23	24 休館日
25 休館日	26	27	28 資源ごみ 古紙 くにちゃんカフェ 10:00~	29	30	31 休館日

国安公民館 にこにこブック

【新しい本がはいりました。】

- ❖ 8 番出口..... 川村 元気
- ❖ 変な地図..... 雨穴
- ❖ 踊りつかれて..... 塩田 武士
- ❖ 一次元の挿し木..... 松下 龍之介
- ❖ 失われた貌..... 櫻田 智也
- ❖ 大人の教養図鑑 百人一首.....
- ❖ 新しい花が咲くぼんぼん彩句... 宮部 みゆき
- ❖ 眠れないほど面白い太閤記..... 板野 博行
- ❖ ひとまず上出来..... ジェーン・スー
- ❖ 「めくるめく元素。」..... 宇田 亮子
- ❖ 古典落語 100 席..... 三枝 栄子
- ❖ 立川志の輔 良永 裕佳子
- ❖ 立川志の輔 選・監修

長い夜・・・本を読んで
過ごしてみませんか？

読みたい本がありましたら、お知らせください。
次回購入の参考にさせていただきます。

国安俳句会 学級生作品 (12月句会)

閉ざされし商店街や冬ざるる
クロスワード悪戦苦闘や冬籠り
日の入りて俄に風の枯野かな
凍星や尖りに尖る千木の空
佳き話持てくる縁の小春かな

菅生 近藤 越智 越智 吉田百合子
正恵 憲史 椿 綾子

長寿を得るための心構えとは

- ① くよくよしないこと
- ② 無理をしないこと
- ③ 怒らないこと

この3点は、長生きする人に共通する性格だそうです。百歳近くまで現役で活躍された作家の宇野千代さんの本に書いてありました。心がけたいものですね。

心のオアシス
コーナー

2026年（令和8年）1月号

西条市のホームページや右のQRコードより
公民館だよりのカラー版もご覧ください



No.398
公民館
だより

くにやす 1月

国安地区 11 月末現在 前月対比

〒799-1323 西条市桑村 1 2 7 番地 1
電話・FAX 0 8 9 8 - 6 6 - 5 0 2 8
E-mail: kuniyasu-k@saijo-city.jp

男 1,684 人 (-1)
女 1,884 人 (+2)
計 3,568 人 (+1)
世帯数 1,813 戸 (+5)

あけましておめでとうございます

旧年中は公民館活動に
ご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました
本年もどうぞよろしくお願いいたします
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

国安公民館職員一同

令和7年度 国安地区ふれあい文化祭

11月23日（日） 国安地区ふれあい文化祭が開催されました。お天気にも恵まれ、作品展示、芸能発表、体験コーナー、キッズコーナー、各種バザーでにぎわいました。 準備・運営・片付けにご協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



■ ほがらか人生大学 ウォーキング

11月27日(木)



甲賀神社



お堂にて、観念寺副住職さんのお話を聞きました

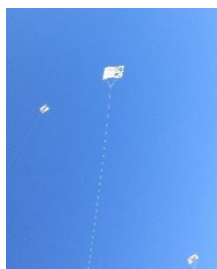


観念寺で記念撮影

今回は、吉岡地区の甲賀神社⇒観念寺⇒新池(田口選手が泳いだ池)を周り、約5キロのコースを歩きました。昨年は雨で中止となりましたが、今年は好天に恵まれ、のどかな道をゆっくり歩くことができました。参加された皆さんには、距離もコースも好評でした。

■ 親子凧づくり教室

12月7日(日)



凧は千支の馬や、昆虫などカラフルでした

5家族16名の参加で開催されました。『東予凧の会』の皆さんに、ご指導いただき、絵を描いた自分の凧に竹ひごと凧いとを付けて完成させました。記念写真撮影後に、小学校のグラウンドに移動し、凧を上げてバランスを確認しました。年明け1月10日の凧あげ大会で、大空高く舞い上がるのが楽しみです。

■ 放課後子ども教室『英語と親しもう』

12月7日(日)



工作の説明を真剣に聞いています

先生と英語を交えて、ゲームをし、工作をしました。工作は、カラフルなクレヨンを使って絵を描き、その描いた絵に磁石を使って飾り付けしました。最期は、英語で絵本を読んでくれました。先生は子どもにわかるように英語と日本語を混ぜてくれます。おすすめの教室です!

■ ほがらか人生大学 『人権・同和教育講演会』

12月11日(木)

講師に、県赤十字血液センター 顧問(医師)松坂俊光氏をお迎えし「いのちの講座 人権編」の演題で講演をしていただきました。「無関心」は、現代社会の最大の敵。「気づき、考え、実行する。」ことの大切さ。最大の人権侵害は、戦争である。など、体験を交えた有意義なお話をしていただきました。



■ 青少年健全育成協議会(横の会)

12月11日(木)

青少年育成センター、国安小学校、東予西中学校、東予高等学校、各種団体で健全育成についての情報交換をしました。インターネットの使用方法や、ネット犯罪、自転車の交通違反に対する青切符の制度導入について情報を共有しました。これからは連携を密にして子供達を事件や事故から守りましょう。



■ 年末大掃除・防火講習会

12月14日(日)

年末大掃除・防災訓練を行いました。訓練用消火器を使用しての防火訓練も多くの方が実践しました。今年は公民館にある防災機材倉庫の備蓄品の説明をさせていただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました



～ 毎月10日は人権を考える日 ～

自分事と差別意識(「人権問題に関する市民意識調査」より)

(問25) 家を購入したり、マンションを借りたりするなど、住宅を選ぶとき、価格や立地条件などが希望通りであっても、被差別部落の地域内の条件の場合、避けることがありますか。
(「令和6年度人権問題に関する意識調査」から)

右記の結果は、「土地差別」についてのものです。44%の方が「まったく気にしない」または「どちらかといえば避けない」と回答しています。また、22%の方が「どちらかといえば避ける」と回答しています。

差別は「する側」の問題であり、差別をする人がいなければ、差別は起きないのです。しかし、差別をすることに対していろいろ理由をつけて、「差別することはいけなくは避ける」とか「〇〇なので、差別する」といったことが言われることがあります。これを、「差別を正当化する」と言います。

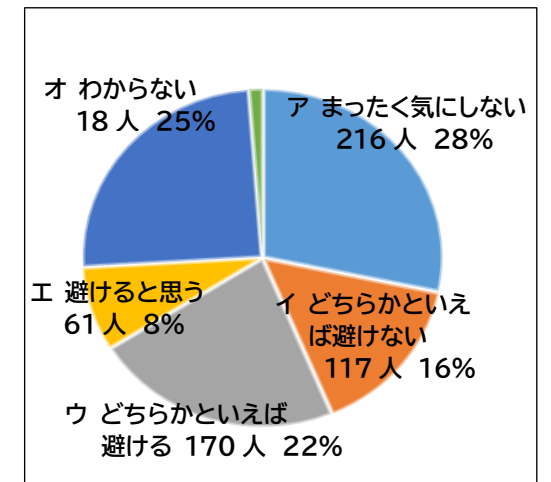
本来「差別をする理由」など全くないのです。それでも、「〇〇は、昔から□□と言われているから」と理由をつけるのです。「それ、本当ですか?」と尋ねると、正しく答えられないのです。なぜなら、すべて「根拠がないこと」、すべて「偏見」であること、すべて「事実でないこと」で、伝えられてきたこと」などを、正しいと考えている場合がほとんどだと思います。

偏見：あるものに対する偏ったものの見方や考え方。この見方や考え方に「嫌い」「不安」「敵意」「軽蔑」といった感情が加わる。

偏見をなくするためにはどうすればいいのでしょうか。

まず、自分を冷静にしかも客観的に振り返り、他人事ではなく自分事として受け止める(または、「相手と自分をおき換え頭の中で想像してみる)ことが大切です。そして、自分の中に差別する意識(心)があることを認めることにより、すべて「偏見」「根拠のないこと」「事実でないこと」であることが分かってくると思います。

そんなことで、人を差別したり、人の心を傷つけたりしているとわかってくるでしょう。



講演会では、講師の先生が、自分が被差別部落出身者であることを告げたくて、自らが受けた差別についてしっかりと口調で語っていました。それはわたしの予想していた内容とは全く違うものでした。

(中略)

講師の先生の話にすっかり引き込まれたわたしは「すごいなあ」と憧れのような感情を抱いていました。すると講師の先生が「ぼくのふるさとをすてきだなんて思ってくれた人?」と言うのでわたしは迷わず手を挙げ周りを見ると、多くの人が同じように感じていたのです。すると講師の先生が言うのです。「じゃあ、ぼくのふるさとに住んでみる?」。わたしは頭の中が真っ白になり、何も考えられずにいると、講師の先生は優しくゆっくりと語り始めました。「みんなが、結婚差別に怒りを覚えたり、ぼくのふるさとをすてきだと感じてくれたことは本当にうれしい。でも、自分が住むようになった瞬間、自分事として考えたんだよね。大事なことは、ここだよ」と、胸に手を当てるのでした。

引用元：(シリーズじんけん No. 53)「自分の中にある差別心」大分市人権教育推進課 より抜粋)